下関市総合計画

Shimonoseki City Master Plan

[第6章]

地域の特色を活かした まなびのまち

第1節 生涯学習の推進

第2節 学校教育の充実

第3節 文化・スポーツの振興

第4節 国際化への対応



第1節 生涯学習の推進

《現状と課題》

少子・高齢化の進行、高度情報化やグローバル化²の進展、余暇時間の増大等により、市民のライフスタイル³が変化してきています。

また、個性や多様な価値観が重視されるようになり、市民一人ひとりの自己実現への欲求が高まってきています。

本市では、こうした市民の多様化・高度化した学習ニーズ⁴等に的確に対応するため、誰でも、いつでも、どこでも、興味や必要に応じて学ぶことのできる環境づくりに努めています。

こうした中、市民の価値観やライフスタイルが多様化した結果、生きがいや充実感を得る ための機会や好きなことをともに楽しむ仲間を探すことが難しくなっている現実もあります。

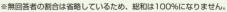
また、今後は、高齢社会の中で、熟年期の時間を豊かに過ごすことがますます重要になっていくことが予想されます。

■市民アンケート調査結果による施策の満足度・重要度

(回答者…2,430人)









生涯学習まちづくり出前講座

- 1 生涯学習:自己の啓発や充実のためや、生活の向上、職業上の能力の向上などのために、自分の自発的な意志に基づいて、自分に適した手段や方法によって生涯にわたって行う学習活動のこと。
- 2 グローバル化:人・情報・資金・資源・技術等が国境を越えて広がり、経済をはじめ、政治、文化等において世界的な結びつきが深まること。 グローバリゼーションともいう。
- 3 ライフスタイル:個人または集団の生活様式。生き方。
- 4 学習ニーズ:学習をしたいと思う気持ちや、要望。

■図書館の状況(平成17年)

	1)	図書総数	登 録	者 数	貸出	冊 数	2)
区分	職員数	凶官秘数	個人	団体	個人	団体	資料購入費
	(人)	(冊)	(人)	(人)	(冊)	(冊)	(千円)
下関図書館	9	227,080	41,476	35	463,736	20,183	50,607
長府図書館	3	123,476	16,239	0	177,883	0	
彦島図書館	2	68,462	18,360	0	237,758	0	
菊川図書館	(兼任1)	29,211	1,230	4	41,715	1,723	
豊田図書館	1	39,649	1,419	49	67,096	10,556	
豊浦図書館	1	40,506	1,368	38	81,203	6,090	
計	16(兼任1)	528,384	80,092	126	1,069,391	38,552	

注 1) 蔵書数は紙芝居等を含む数値である。

資料:平成17年度山口県公共図書館運営状況調査票

《基本方向》

○図書館、公民館等を中心とした市民の主体的な社会教育活動を基本に、家庭教育、社会教育それぞれが生涯学習の理念のもとに役割を果たしていくよう体系を整理し、関係機関の連携をもって、誰でも、どこでも、いつでも学ぶことのできる環境づくりを推進します。

《施策体系図》

生涯学習の推進

図書館の充実

公民館活動の充実

生涯学習支援体制の充実

《各事業の方向》

図書館の充実

(1)図書館の整備充実

生涯学習の中心的施設である図書館については、整備計画の見直しを図り、地域の特性や利用者ニーズに応じ、適切な施設整備に努めるとともに、電子図書館5や図書館のネットワーク6化等、運営面での工夫を図り、市民の生涯学習機会の拡大に努めます。

²⁾ 資料購入費は、図書、雑誌新聞、視聴覚資料等の購入に要した経費の決算額である。

⁵ 電子図書館:電子情報と情報環境を活用して図書館が行うサービスのこと。インターネットなど情報通信技術を活用した、検索・閲覧に加え、本のページを電子化して参照するサービスなども想定されている。

⁶ ネットワーク:網状につながったもの。またはつながりのこと。

2 公民館活動の充実

(1)公民館の整備

市民の生涯学習ニーズや活動状況を踏まえ、地域の実状に沿った公民館の整備と既存の公民館の老朽化等に応じた施設の更新に努めます。

(2)講座等の充実

公民館で開催する講座等の充実を図り、市民の知識・技能の習得を通じて、同じ 地域に住む人々の心がふれあう機会を提供します。

3 生涯学習支援体制の充実

(1) 生涯学習拠点施設の整備

市民の生涯学習ニーズの高度化、複合化へ適切に対応するため、既存の公民館及びその他の社会教育施設の整備状況を踏まえつつ、本市の生涯学習拠点施設の整備を推進します。

(2) 生涯学習ネットワークの推進

市民の市政等に関する理解を深めるとともに、市民同士で教えあい、学び合える 生涯学習社会の構築を目指すため、「下関市生涯学習まちづくり出前講座」や「下 関市生涯学習ふくふくバンク」の充実を図り、生涯学習ネットワークの形成を推進しま す。

《主要な事業》

事業	事業概要	事業主体
図書館の充実	図書館の整備充実 ● 図書館の施設整備 ● 電子図書館の推進 ● 図書館のネットワーク化の推進	市 市 市
公民館活動の充実	公民館の整備【再掲】 講座等の充実	市 市
生涯学習支援体制の充実	生涯学習拠点施設の整備 生涯学習ネットワークの推進	市 市

第2節 学校教育の充実

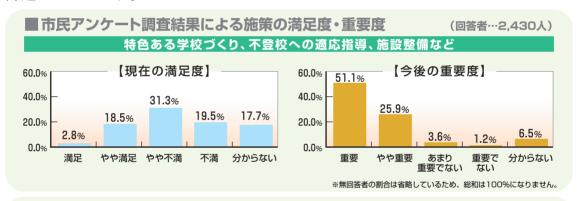
《現状と課題》

小・中学校では、「ゆとり」の中で「生きる力」を育てるために、基礎・基本の学力の定着のもと、児童生徒が自ら学び、考え、判断する「能力」を育む教育が求められています。

また、学校における暴力行為やいじめ、不登校等も、依然として問題とされています。

今後は、児童生徒一人ひとりに応じたきめ細かい教育を推進するとともに、教員の実践的な指導力の向上や指導方法の工夫・改善に取り組み、児童生徒の基礎・基本の学力を確実に身に付けていくことが求められます。

さらに、児童生徒の通学時の安全確保についても、より一層の強化を図ることが緊要の 課題になっています。





《基本方向》

- 豊かな心をもち、たくましく生きることのできる人材の育成を目指して、時代に応じた教育 内容の充実を図り、特色ある学校づくりに努めます。
- ○教育方法の多様化に対応する教育環境の整備・充実を推進します。

《施策体系図》

学校教育の充実

教育環境の整備・充実

特色ある学校づくり

私学の振興

《各事業の方向》

教育環境の整備・充実

(1)教育施設の整備

本市の幼稚園、小・中学校及び下関商業高等学校の施設について、耐震性の向上とともに、地域の避難所としての安全確保を図ります。また、多様な学習環境の提供に向け、老朽施設の更新等、教育施設の充実に努めます。

市立大学については、今後ますます厳しくなる大学間競争に勝ち抜き、学生や市 民にとって魅力があり、地域に貢献できる大学としていくため、老朽化の著しい施設 の更新を図る等、教育研究機能を強化します。

(2)教職員研修の充実

学校教育に対する熱意と使命感、知性と教養、豊かな人間性に満ちた教職員の 育成を目指し、その資質能力の向上を図るため、教職員研修の充実に取り組みます。

(3) 不登校児童・生徒の適応指導の充実

不登校児童生徒の社会適応を図り、学校へ復帰できるよう学校適応指導教室(サークルー里山)での継続的な適応指導・体験的な指導等を行います。また、不登校問題を正しく認識し、児童生徒の指導の充実を図るため、教員の研修等を行います。

(4)特別支援教育の推進

一人ひとりの障害の実情や教育的ニーズを把握し、特別支援教育の体制の整備を図ります。

(5)食育の推進

子どもたちの「健康づくり」のために、栄養教諭を中核として、学校・家庭・地域の連携・協力のもとに、効果的な食育の推進を図ります。

食育:国民一人ひとりが食について考える習慣、正しい知識及び食を選択する判断力を身に付けるための学習や教育活動を指す。

2 特色ある学校づくり

(1)新しい時代に即した教育の推進

これまでの中学校教育における考え方にとらわれることなく、生徒の主体性を尊重し、個性をのばす教育環境の提供を図るため、教科教室型学校経営を推進します。

(2)郷土に関する教育の推進

地域の風土や文化に応じた特色ある教育を推進します。

(3) 「総合的な学習の時間。」の充実

地域の人材を招聘し、体験活動等を行うことにより、地域社会との連携を深めます。

(4) 地域に開かれた学校づくりの推進

地域全体で子どもを育んでいく必要があるため、学校が保護者や地域住民の意向を把握し、反映するとともに、その協力を得て学校運営が行われるようなしくみづくりを推進します。

3 私学の振興

(1)私学に対する助成の推進

私立中学校・高等学校・幼稚園に在学(園)する生徒(園児)の保護者負担の軽減を図るとともに、私立学校の健全な運営を促進します。

《主要な事業》

事業	事業概要	事業主体
教育環境の整備・充実	教育施設の整備	市市市市市市市
特色ある学校づくり	新しい時代に即した教育の推進 教科教室型の学校経営の推進 郷土に関する教育の推進 「総合的な学習の時間」の充実 地域に開かれた学校づくりの推進	市 市 市 市
私学の振興	私学に対する助成の推進	市

² 教科教室型:学校教育施設において、各教科がそれぞれの専門の部屋等(教科教室等)を持ち、生徒がそこへ移動する仕組みのこと。

³ 総合的な学習の時間、平成14年度に設けられた教育活動で、地域や学校、児童生徒の実態に応じ、学校が創意工夫して、 従来の教科をまたがるような課題に関する学習を行う等、特色ある教育活動を行う時間のこと。

第3節 文化・スポーツの振興

《現状と課題》

余暇時間の増加や生活水準の向上等にともない、スポーツ・レクリエーション」や文化活動を通じた健康や生きがいづくりへの関心が高まっています。

本市では、多様なスポーツや音楽や美術等の芸術活動が広がりつつある中、それらに対応できる施設の整備とともに、スポーツ選手や芸術家の育成、あるいは市内外の交流を促進できる施策等の展開が期待されています。

今後は、市民がより一層主体的に文化・スポーツ活動に親しめるような環境づくりが求められます。

文化・スポーツの活動の推進、環境の整備、文化財保護など

■市民アンケート調査結果による施策の満足度・重要度

(回答者…2,430人)

60.0% 【現在の満足度】 40.0% 26.2% 20.0% 32.7% 26.2% 13.0% 11.8% 0.0% 満足 やや満足 やや不満 不満 分からない



※無回答者の割合は省略しているため、総和は100%になりません。

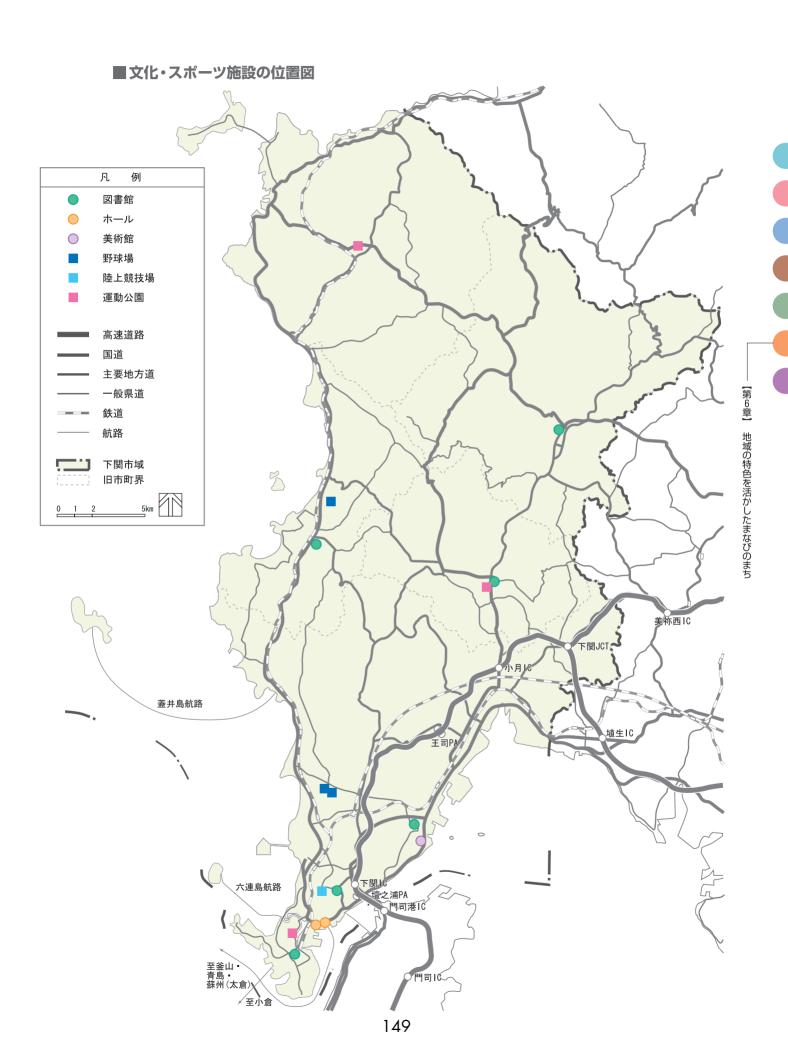


土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム



下関みらい塾(大江健三郎講演会)

[」]レクリエーション:仕事や勉強などの疲れを癒やし、精神的・肉体的に新しい力を盛り返すための休養・娯楽のこと。



《基本方向》

○ 市民の文化・スポーツ活動の振興に資するため、既存施設の有効活用をはじめ関連施設の整備・充実を図るとともに、芸術文化の鑑賞機会の充実や市民自らの文化活動、スポーツイベントの開催等に対する支援を行います。

《施策体系図》

文化・スポーツの振興

スポーツ活動の推進及び環境の整備・充実

芸術文化活動の推進及び環境の整備・充実

文化財の保護

《各事業の方向》

スポーツ活動の推進及び環境の整備・充実

(1)大規模スポーツ施設の整備

県営総合武道館は、本市をモデル地域とした県の「スポーツによるまちづくり」の拠点施設として、下関北運動公園内に建設が計画されており、平成23年開催のやまぐち国体も視野に入れ、一日も早い完成を目指し、引き続き県との協議を進めていきます。

(2)スポーツ活動の地域拠点施設等の整備・充実

すべての市民が暮らしの中にスポーツを定着させ、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツを気軽に楽しむことができる場づくりを図るため、庭球場、総合運動公園、体育館等、既存施設の有効活用や新規施設の整備充実を推進します。また、やまぐち国体に向けて、本市で開催される競技の施設となる下関球場、陸上競技場等の整備充実も併せて推進します。

(3)スポーツ活動の推進

市民のスポーツ活動の推進を図るため、学校施設の有効活用はもとより、体育協会をはじめとした各種スポーツ団体とより一層連携を取りながら、スポーツ指導者の確保・育成を推進します。

また、やまぐち国体に向けて、本市競技選手のレベル向上を図るため、各種スポーツに関する全国大会、国際交流大会等の開催、誘致を推進し、市民のスポーツを通じた交流の促進と、ハイレベルなスポーツ観戦機会の拡大を図ります。

2 芸術文化活動の推進及び環境の整備・充実

(1)芸術文化活動の拠点施設等の整備・充実

多様な芸術文化活動が展開されている市立美術館、博物館、市民会館、土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム等、市民の芸術文化活動の拠点的役割を担う施設について、市民ニーズ²の変化や機能・施設の老朽化状況を踏まえ、施設の整備充実に取り組みます。

(2)芸術文化活動の推進

芸術文化活動を行っている団体、個人に対する奨励、補助制度を設ける等、その育成、支援を図るとともに、優れた芸術文化の鑑賞機会の充実に取り組みます。

市民の芸術文化活動を広く普及、促進を図るため、下関市芸術祭等の市民参加型イベントや祭りの開催を推進します。

3 文化財の保護

(1)郷土の歴史を伝える施設の整備

市民の郷土の歴史に対する理解を深め、後世へ守り伝えるため、博物館等の整備充実等、郷土の歴史を伝える施設の充実に取り組みます。

(2)郷土に伝わる文化財の保存、活用

市民の貴重な文化資源を守り、後世へ伝えるため、住吉神社本殿、旧下関英国領事館、川棚クスの森等の保存をはじめ、郷土に伝わる文化財の保存、活用を推進します。

(3) 伝統芸能の保存・伝承

地域に伝わる伝統芸能の保存、伝承を支援し、地域への誇りの醸成と活性化に努めます。

² 市民ニーズ:市民の要求。需要。

事業	事業概要	事業主体
スポーツ活動の推進及び環境の整備・充実	 大規模スポーツ施設の整備 ● 県営総合武道館の建設 スポーツ活動の地域拠点施設等の整備・充実 ● 運動公園、体育館の整備 スポーツ活動の推進 ● 学校施設の有効活用の推進 ● スポーツ指導者の確保・育成 ● 各種競技 (全国大会、国際交流大会等)の開催、誘致 	県·市 市 市 民間·市 民間·市
芸術文化活動の推進及び 環境の整備・充実	芸術文化活動の拠点施設等の整備・充実 芸術文化活動の推進 ・芸術文化団体等の育成、支援 ・優れた芸術文化の鑑賞機会の充実 ・市民参加型のイベントや祭りの開催【再掲】	市 市 民間·市 民間·市
文化財の保護	郷土の歴史を伝える施設の整備 博物館の整備充実郷土に伝わる文化財の保存、活用国・県指定史跡の整備伝統芸能の保存・伝承	市 市 民間·市







下関球場

第4節 国際化への対応

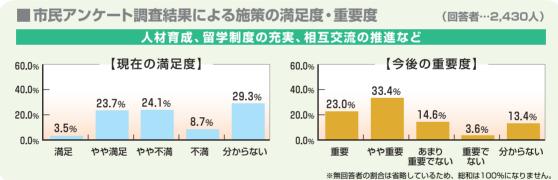
《現状と課題》

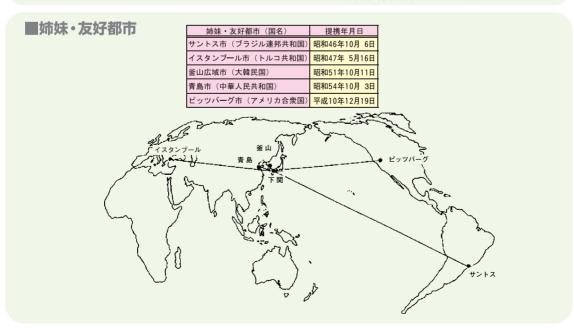
現代社会は、人、物、情報等あらゆるものが国境を越え地球的規模で広がる時代となり、 本市と諸外国とのつながりはますます深まっています。

今後、諸外国との交流がより活発化する中で、豊かな国際感覚を身に付け、国際社会に おいて信頼される人材の育成が求められています。

そのため、広い国際的視野に立ち、わが国や本市の歴史や文化、伝統を大切にし、理解を深めるとともに、諸外国の生活様式や文化、伝統を理解し、尊重する態度や国際的なコミュニケーション能力等を育成することが必要です。

今後は、本市の特性を活かしつつ、姉妹都市・友好都市を含む諸外国と本市との特色 ある教育や文化・スポーツの交流を一層進めていくことが必要です。





《基本方向》

○ 私たちを取り巻くあらゆる環境においてグローバル化」が急激に進展する中、国際社会の 一員としての認識を高め、国際的な課題に対して積極的に貢献していくため、学校教育、 社会教育を通じて、国際性豊かな人材の育成に努めます。

《施策体系図》

国際化への対応

国際化の推進

《各事業の方向》

国際化の推進

(1)国際人としての人材育成等

市民一人ひとりの国際交流、諸外国との相互理解を促進し、国際社会の一員としての認識を高めるため、青少年の海外派遣、留学制度の充実を推進します。

また、市内小・中学校及び下関商業高等学校へ外国語指導助手を派遣し、語学 指導及び英語活動の充実に努めるとともに、姉妹校との学校間交流を通して、国際 理解教育を推進します。

さらに、海外からの留学生の生活の安定を図るため、留学生に対する住居費の助成等を図ります。

(2)知的交流の推進

高等教育機関である市立大学においては、中国・青島大学、韓国・東義大学校、オーストラリア・グリフィス大学、クイーンズランド大学及び米国・ロスメダノス・カレッジのほか、外国の高等教育機関と教育・研究の相互交流を推進します。

《主要な事業》

事業	事業概要	事業主体
国際化の推進	国際人としての人材育成等 [再掲] ● 青少年等の海外派遣 [再掲] ● 留学制度の充実 ● 国際理解教育の推進 知的交流の推進 ● 大学等における友好・姉妹校との教育・研究の相互交流	市 民間·市 民間·市 民間·市

ブローバル化:人・情報・資金・資源・技術等が国境を越えて広がり、経済をはじめ、政治、文化等において世界的な結びつきが深まること。グローバリゼーションともいう。